

平成28年度 基本評価調書

施策名	赤れんが庁舎の利用促進	所管部局	総務部	作成責任者	総務部長 笠置隆範	施策コード	01	06
		照会先	総務部総務課ファシリテイメントグループ 011-231-4111(内)22-427	関係課	総務部総務課			

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 目標等の設定(その1)

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	総合計画の指標
		3	人・地域	(4)ふるさとの歴史・文化の保全と継承	先人から受け継いだ財産を活かした新たな展開
	北海道創生総合戦略		北海道強化計画	B1121	新・北海道ビジョン C08401
	特定分野別計画等				
現状と課題	<p>・重要文化財である「赤れんが庁舎」について、様々な活用が期待されている。 ・2018(平成30)年に北海道と命名されてから150年目を迎えることから、重要文化財であり北海道のシンボルである「赤れんが庁舎」について様々な活用が期待されている。 ・赤れんが庁舎は1968(昭和43)年に復原改修を行って以来、建物や設備の老朽が進んでいるほか、耐震対策やバリアフリーなど、改善すべき課題がある。</p>			施策目標	<p>・道民共有の貴重な財産である「赤れんが庁舎」の積極的な活用を図るとともに、芸術文化・観光の情報発信拠点として機能向上を図る。 ・文化財としての価値を損なわない範囲で、地震時の安定性確保や活用に当たっての利便性向上に向け、修復及び改修方法や改修後の具体的な活用方法を検討する。</p>
施策の推進体制 (役割・取組等)	<p>{保存活用計画} {道}耐震対策、設備改修、バリアフリー、活用方針などを整理し、保存活用計画案策定。 {外部委員会}専門的見地から意見</p> <p>{リニューアル基本構想} {道}民間と協同し、リニューアル基本構想策定 {民間}基本構想策定支援 {外部委員会}専門的見地から意見</p>			施策の予算額	
				H27	27,000
				H28	46,520
今年度の主な取組	<p>H27の調査をもとに耐震診断を実施し、地震時の安定性確保に向けた方法を検討する。 重要文化財の保存や活用方法の基本的な方針である「保存活用計画」について、外部委員会(赤れんが庁舎保存活用検討委員会)や文化庁の意見を踏まえて作業を進める。 改修後の赤れんが庁舎の具体的な活用方法を民間のノウハウを最大限に活かしながら検討し、「赤れんが庁舎リニューアル基本構想」を策定する(保存活用計画と並行して検討)。</p>				

Do & Check 施策評価

1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果		(関連する計画等)		
		実績と成果等	総合戦略	強靱化
赤れんが庁舎の耐震診断を行うとともに耐震補強案を策定するため、「赤れんが庁舎耐震診断・補強案作成業務」を委託。今後、外部委員会(赤れんが庁舎保存活用検討委員会)からの意見を参考に策定作業を進める。			B1121	C08401
重要文化財の保存や活用方法の基本的な方針である「保存活用計画」を策定するため、「赤れんが庁舎保存活用計画策定業務」を委託。今後、道民や外部委員会(赤れんが庁舎保存活用検討委員会)からの意見を参考に策定作業を進める。			B1121	C08401
改修後の赤れんが庁舎の具体的な活用方法を検討するに当たり民間のノウハウを最大限に活用するため、公募型プロポーザル方式により「赤れんが庁舎リニューアル基本構想策定支援業務」を委託し、民間企業と協同で策定作業を行っている。今後、道民や外部委員会(赤れんが庁舎保存活用検討委員会)からの意見を参考に策定作業を進める。			B1121	C08401
(2) その他の取組の成果等				
国等提案・要望状況		施策に関する道民ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・利活用方法についてワークショップなどを実施して道民の方々の意見を聞いてはどうか(平成27年11月14日・平成28年2月24日に開催した赤れんが庁舎保存活用検討委員会における、建築や観光などの専門家からの意見) ・上記意見を参考に、利用者アンケートを実施するとともに、赤れんが庁舎リニューアル基本構想の策定に当たって道内4カ所で道民ワークショップを開催することとしたほか、観光事業者や各分野の専門家からの意見を聴取することとした。 ・北海道の歴史・景観・アイヌ文化などの展示の充実、バリアフリー化(平成28年2月に実施した赤れんが庁舎利用者アンケート調査における、国内外からの入館者約1200人からの意見)。 ・上記意見を参考に、保存活用計画及び赤れんが庁舎リニューアル基本構想の策定を進めることとした。 	

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の 位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
赤れんが庁舎を文化・観光発信拠点として積極的に活用するため、環境生活部及び経済部と連携するとともに、北海道150年を節目に実施する赤れんが庁舎の機能向上について総合政策部と連携。		N0214	総合政策部政策局	・赤れんが庁舎において、環境生活部では各種文化行事を実施するとともに、経済部では観光ボランティアによる案内を行うなど、赤れんが庁舎の積極的な活用を行った。 ・赤れんが庁舎のリニューアル事業は北海道150年事業の関連事業として位置づけられており、総合政策部と情報の共有を図り、赤れんが庁舎の今後の活用方法との整合を図ることとしている。
		N0315	環境生活部文化・スポーツ局文化振興課	
		-	経済部観光局	

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3 - 2 成果指標の達成度合

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか	
		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H37						年度
赤れんが庁舎入館者数(人)		基準値	510,378	目標値	550,000	最終目標値	700,000	目標値	530,000	550,000	700,000	前庭を含めた適切な維持管理、各種行事の開催、観光ボランティアの活動などにより、増加した観光客を取り込むことができています。	
		根拠計画	増減方向		達成率の算式		実績値	610,290	-	610,290	達成率		115.1%
[指標の説明] H26年度の赤れんが庁舎入館者数を基に道外客の目標増加率(38%増)と同程度の目標値とする。		北海道総合計画		増加		$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100$							

本施策に成果指標を設定できない理由	判定 (直近の達成率(%))	A	B	C	D	-	結果
	主要指標	100以上	90以上100未満	80以上90未満	80未満	算定不可	
	関連指標						

5 一次評価結果

	評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析(具体的成果・連携状況)	判定
主要指標		<p>< 赤れんが庁舎入館者数 [A] > ・前庭を含めた適切な維持管理、各種行事の開催、観光ボランティアの活動などにより、増加した観光客を取り込むことができている。</p>	<p>< 施策全体に対して、漏れなく有効な取組がされているか > ・赤れんが庁舎の積極的な活用、芸術文化・観光の情報発信拠点としての機能向上に向けた改修方法や改修後の具体的な活用方法の検討について、取組を推進していることが認められる。</p> <p>< 道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立てているか > ・赤れんが庁舎の機能向上や利活用について、道民や有識者などから意見を聴取しており、施策の推進に役立てている。</p> <p>< 施策を推進するに当たり、他の施策、部局と連携した成果を確認できるか > ・赤れんが庁舎や前庭におけるイベントの告知、北海道150年事業を踏まえた赤れんがリニューアル事業の検討において、関係部と連携した成果が確認できる。</p>	+ 評価
関連指標				

総合評価	概ね順調に展開	評価の要	指標の達成度合が順当であることから、評価は「概ね順調に展開」とする。
------	---------	------	------------------------------------

次年度に向けての課題と今後の方向性(対応方針)		(関連する計画等)		
方針	課題と方向性	総合戦略	強靱化	ビジョン
	道民共有の貴重な財産である「赤れんが庁舎」の積極的な活用を図るため、文化財としての価値を損なわない範囲で、地震時の安定性確保や活用に当たっての利便性向上に向け、修復及び改修方法や改修後の具体的な活用方法の検討を進める。		B1121	C08401

施策名	赤れんが庁舎の利用促進	施策コード	01	06
-----	-------------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	
------	--

平成28年度 基本評価調書

施策名	赤れんが庁舎の利用促進	施策コード	01-06
-----	-------------	-------	-------

Check	事務事業評価	Action
-------	--------	--------

7 二次評価結果（知事による評価）

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)						二次政策評価		主な対応		
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
01011400	庁舎等維持管理費(赤れんが庁舎改修事業)					継続(現状維持)	継続(拡充)	拡充	拡充			

施策名	赤れんが庁舎の利用促進	施策コード	01 06
-----	-------------	-------	-------

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<p><新たな取組等> 道民共有の貴重な財産である「赤れんが庁舎」の積極的な活用を図り、歴史文化・観光の情報発信拠点としての機能向上を図るため、平成29年度当初予算において修復及び改修に係る基本設計書策定費を計上した。改修後の具体的な活用方法については引き続き検討を進める。</p>

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応

平成28年度 基本評価調書

施策名	赤れんが庁舎の利用促進	施策コード	01	06
-----	-------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	事業	1 事業	事業	事業	事業	事業	事業	1 事業
反映結果	事業	1 事業	事業	事業	事業	事業	事業	1 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
事業